

新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

オーエンス泉岳自然ふれあい館

1. 本マニュアル策定の趣旨

泉岳自然ふれあい館(以下、当館とする)では、利用者の健康・安全の観点から、新型コロナウイルス感染防止マニュアルを作成し、本マニュアルに沿った対策を実施しています。利用者の皆様にも、当館利用の際には本マニュアルを踏まえ、感染防止対策を講じた上での利用をお願いしております。

特に、学校を含む団体利用につきましては、本マニュアルを基に、当館との事前打合せを綿密に行い、安全・安心な活動ができますよう、ご協力をお願いします。

なお、感染症の発生状況等によっては、随時本マニュアルも見直しをしながら対応策の変更を行ってまいります。

2. 事前準備について

<利用前に行っていただくこと>

(1)利用前の健康状態の確認	<一般団体および主催事業参加希望者> 体調チェックシート(様式はホームページよりダウンロード可能)に記入し、当日提出してください
(2)感染予防にかかる協力事項の確認	<学校団体> 学校で定めている健康観察を行ってください。その上で、同意事項確認のため、体調チェックシートを記入し、当日提出してください

次のような症状がある場合には当館の利用はできません

- ①発熱等の風邪症状がある場合
- ②その他体調が優れない場合

<感染予防のための準備物>

団体の準備物	<input type="checkbox"/> 手指消毒用アルコール ※施設・設備用消毒アルコールは当館で準備 <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> 各部屋で出たごみをまとめて捨てるためのごみ箱用ビニール袋 ※利用部屋数分 <input type="checkbox"/> 宿泊室扉等消毒用台ふきん <input type="checkbox"/> 野外炊飯を行う場合は、調理器具等を拭くためのペーパータオル
個人の準備物	<input type="checkbox"/> うがい用のコップや手洗い後のハンカチ、ティッシュ <input type="checkbox"/> 着替えなどを入れるビニール袋

※その他、団体独自に感染予防に必要と考えるものがあればご準備ください。

3. 主な館内生活での感染予防策について

<全体共通>

<p>当館が行う予防策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者の健康状態の把握 ○利用者に接する際は当館職員のマスク着用での対応 ※屋外での作業時を除く ○職員の感染リスクの考慮・自己防衛策の実施 ○施設内の公共の場の換気・消毒 ○各活動前後の手洗いの励行 ○放送マイク用消毒アルコールの貸し出し ○時間に余裕を持った活動プログラムの検討要請
<p>利用者が行う予防策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○消毒用アルコールによる手指消毒,咳エチケットの指導の徹底 ○事前に利用者全員の体調チェックを行い異常の無いことを確認し,「体調チェックシート」の提出をする ○朝の活動開始前には体温の測定,健康観察の実施 ○定期的に健康観察を行い,体調の変化を速やかに把握。発熱や体調不良の症状が見られた場合は迅速に当館職員に連絡 ○館内および宿泊室等の定期的な換気,消毒を行う ○放送マイク使用後はアルコール消毒を行う

<主な館内活動ごと>

<p>主な館内活動</p>	<p>当館が行う予防策</p>	<p>利用者が行う予防策</p>
<p>入館時</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊室のドア等触れる部分を中心に清拭消毒を行う ・受付等対面する場所ではアクリル板等を設置する 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の健康状態を確認する ・上靴をはいてから手洗いやアルコールによる手指消毒を実施する ・シーツ,枕カバーは団体内の担当者が代表で受け取る
<p>つどい (であい・朝・わかれ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原則としてつどいは行わない ・であいやわかれのつどいを実施する場合は単独で挨拶程度の内容で行う ・可能な限り,職員によるベッドメイク,施設の使い方等の説明は省略する →Web 上の本館動画で事前指導の動画が閲覧可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のつどい等は団体独自で行うのは可能。その場合,利用団体同士で話し合い,活動する場所を調整する(つどいの広場,体育館,多目的ホール等) ・オリエンテーションはできる限り事前指導で行う ・活動後の手洗い
<p>大食堂での食事 (朝・昼・夕)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・同一方向で座る等座席の配置をする ・バイキングは実施せず,おかずは個々に皿盛りで提供する ・利用人数が多い場合,食事を2回に分け,入れ替えて設定する →状況に応じて食事開始や終了時刻の変更等で柔軟に対応する ・一日の最後の利用後に清掃と消毒を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず食堂に入る前に手洗いをしっかりと行う ・順番待ちの間隔に留意する ・テーブルごとにご飯と汁物を配膳する ・同一方向で座る等,座席の割当をする ・下膳はテーブルごとにまとめず,個人ごとに各自の食器を返却する ・下膳は時間差をつけ,間隔を取る。残食返却と食器返却を分けて整列し混雑を避ける ・食事後は当館で準備した消毒用アルコールとペーパータオルでテーブルの消毒を行う

主な館内活動	当館が行う予防策	利用者が行う予防策
洗面所・トイレの使用	<ul style="list-style-type: none"> ・洗面所やトイレを定期的に消毒,換気する ※換気扇は常時運転 ・トイレの蓋を閉めて水を流すよう各個室に表示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人が持参したコップを使用する ・トイレの蓋を閉めて水を流すようにする ・手洗いを徹底する
入浴	<ul style="list-style-type: none"> ・拭き取り消毒用アルコールを準備する ・浴室の入れ替え時に脱衣所,ドアノブ等の消毒を各団体に求める ・できる限り全体の入浴時間を長めに確保することで,時間的にも人数的にも余裕を持つことで密を避け,感染予防に努めてもらう →状況に応じて入浴時間の延長等柔軟に対応する 	<ul style="list-style-type: none"> ・着替えた服は各自持参した袋に入れ,棚に直接タオルや衣服を置かない ・団体の入れ替え時に,当館で準備した消毒用アルコールで浴室のドアノブ等の消毒を行う
宿泊室での過ごし方	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊室使用前,使用後の消毒を徹底する ・部屋の換気を継続的に行う ・室温が 25℃,又は湿度が65%以上になったら廊下の冷房を稼働する(宿泊室に冷房設備はありません) 	<ul style="list-style-type: none"> ・シーツ2枚と枕カバーを確実に使用する ・使用しないふとん等には触れないようにする ・部屋の換気を常時行う ・部屋で出たごみは持参したビニール袋に入れ,密封して指定の場所に捨てる
活動責任者打合せ (17時)	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り短時間でを行うようにする 	
退館時	<ul style="list-style-type: none"> ・特に多くの利用者が触れる活動場所の消毒を徹底する 	
料金支払い	<ul style="list-style-type: none"> ・事務室カウンターに消毒用アルコールを設置する ・事務室カウンターにアクリル板等を設置する 	

4. 各活動プログラムにおける感染予防策について

活動プログラム	当館の予防策	利用団体の予防策
登山・ハイキング	・登山支援ボランティアへ説明し、リスクや予防策への同意を得る	・活動前に体調を確認する ・食べ物の受け渡しはしない(回し飲み、回し食いの禁止) ・活動中の発熱等体調不良時の対応について事前に共有しておく
沢のぼり		・活動前に体調を確認する ・活動中の発熱等体調不良時の対応について事前に共有しておく ・活動後の手洗い
オリエンテーリング系ゲーム ・ウォークラリー ・スコアオリエンテーリング ・ポイントオリエンテーリング ・フォトハンター		・活動前に体調を確認する ・活動中の発熱等体調不良時の対応について事前に共有しておく ・活動後の手洗い
やってみっぺっチャー 館内 やってみっぺっチャー		・活動前に体調を確認する ・活動後の手洗い
野外炊事 焼き板	・職員が説明する際は、マスク着用の上拡声器を使用し、短時間で終える工夫をする ・食事後の食器洗浄における感染リスク減のため、使い捨ての食器、スプーンの持参も可能とする ・ジュースは人数分を一括で配布し、接触人数の減少に努める ・野外炊事場の密を避けるため、十分な間隔を確保する ・活動で使用した調理場やテーブル等の清掃・消毒を行う ・調理器具は毎回アルコール消毒を行う ・消毒石鹸の用意	・活動前に体調を確認する ・活動前後と食事前の手洗いを徹底する ・個人で使う手拭きや布巾は個人で準備する ・調理器具や配膳で使う器具を拭く際は、ペーパータオル等を使う ・調理前後、調理器具は必ず洗剤で洗う ・持参した使い捨ての食器・スプーンは袋に入れて利用者が持ち帰る ・ごみは袋に入れ、口をしっかりと閉じて所定のゴミ用ポリバケツに入れる
テント設営・撤収 テント泊	・シュラフは利用ごとにクリーニングを行う	・活動前に体調を確認する ・シュラフの共用はしない ・活動後の手洗い
キャンプファイヤー ボンファイヤー キャンドルファイヤー	・貸し出した物品の消毒を行う ・ワイヤレスマイク消毒用アルコールの準備	・活動前に体調を確認する ・ワイヤレスマイクの使用時にはアルコール消毒を行う ・活動後の手洗い

主な館内活動	当館が行う予防策	利用者が行う予防策
星を観る会 ナイトハイク		・活動前に体調を確認する ・活動後の手洗い
クラフト		・活動前に体調を確認する ・ドアや窓を開け換気をする ・活動後の手洗い
歩くスキー スノーシュー ハイキング スノーハイキング	・支援ボランティアへ説明し,リスクや予防策への同意を得る	・活動前に体調を確認する ・活動後の手洗い

5. 感染が疑われる際の対応

<当館利用中>

- (1) 発熱等の風邪症状等がある人がいたら, 当館への情報提供を願います。
- (2) 利用者から感染が疑われる申し出があった際, 速やかに医療機関での受診を勧めます。
- (3) 発熱等の風邪症状や呼吸困難等の症状がある利用者には, マスク着用の上で指定した宿泊室等で待機し, 速やかに退館する準備をしていただきます。
- (4) 必要に応じて他の同時利用者への情報提供等の対応を行います。
- (5) 37.5 度以上の発熱があった場合は, 使用した寝具 (敷布団・掛け布団等) のクリーニング代を負担していただきますので, ご了承ください。

<退館後, 感染等が明らかになった場合の利用者の対応>

- (1) 速やかに当館に連絡してください。

<退館後, 感染等が明らかになった場合の主催事業参加者への対応>

- (1) 周知と注意喚起